

体ノ重サヲ以テ柵ヲ壓シ柵爲メニ動搖恰モ倒レントスル
 ノ勢ナリシカ社長ハ人ヲ馳テ之ヲ追フニ一旦散シテ又集
 リ又追フテ又集リ其騷擾恰モ彼ノ獨立戰爭ニ於テ人民カ
 東奔西走シテ狂人ノ如クナリタルニ異ナラス又々社長ハ
 此ノ大群ノ雜沓ヲ制スルノ難クシテ到底鎮定スベカラザ
 ルヲ知り若シ内部ヲ見セシメザレバ或ハ少シク之ヲ鎮ム
 ルニ足ランカト思考シ柵ニ沿フテ道火棉ヲ入レタル箱ヲ
 積ミ重ヲタリ

社長「ハルビケーン」氏ハ「セイ、サー、マストン」氏ト力ヲ併セ彼
 ノ棉箱ノ周圍ヲ回走シテ狂人ノ如キ見物人カ擲ケ散ラシ
 タル卷煙草ノ切レテ拾集シ四方顧眄シテ注意スルコト恰
 モ一人ニシテ千手千足千眼ヲ具有セル異形ノ人ナルカト

疑ハル、ハカリナリ然レトモ柵外ノ大羣ハ其數漸々増加
 シテ已ニ三十萬人ニ近カケレバ何ヲ以テ二三ノ人物カ能
 ク之ヲ鎮定シ得ル所ナランヤ「マストン」氏カ盡力ハ一人ノ
 カヲ以テ一箇ノ「ピラミッド」埃及ニ在ル「大金宇塔」ヲ扛ゲントスルノ從勞
 ニ均シト云フベシ「ミチエル、アーデン」氏ハ「コルンピヤド」砲
 口ニ「カートリッジ」火藥ヲ厚紙ニ包ミタルモノノ運輸方ヲ監督セシコトヲ
 社長ニ請フテ之カ監督トナリ「マストン」氏ハ柵内ヨリ大呼
 シテ柵外ニ在ル所ノ大群カ各自ノ身体ニ大害ヲ惹キ起ス
 ベキヲ知ラズシテ卷煙草ヲ吹クヲ警戒スルト雖モ其聲大
 群ノ呼聲ニ亂サレテ一人ノ耳朶ニ入ルコトナク依然トシ
 テ煙草ヲ吹クモノ益多クシテ其烟ハ恰モ英京龍動市街中
 ヨリ鼻騰スル炊煙モ斯クハアラザリシ程ノ勢ナレバ今ハ

強迫シテ之ヲ留ムルノ良法ニ加カズトナシ「マエストロ」氏ハ
 直ニ柵門ヲ出テ東走西馳小刀ヲ衣ボツケツトヨリ取り出シ之ヲ
 振り廻ハシテ大群ノ中ニ飛ヒ入り其巻煙草ノ口ニ在ルモ
 手ニ在ルモ當ルヲ幸ヒ皆ナ之ヲ奪ヒ取り怒ルモノハ小刀
 ナ以テ之ヲ威シ縦横走馳此ヲ倒シ彼ヲ壓シ其勢恰モ蒸氣
 車輪ノ旋轉スルニ似タリ斯ク大群カ吹ク所ノ巻煙草ハ過
 半之ヲ奪ヒ取り其奪フニ火ノ猶點シタルモノハ之ヲ消シ
 消ヘタルモノハ其儘之ヲ柵内ニ擲ケ入レ同氏モ已ニ過半
 之ヲ奪ヒ去リタルヲ見テ亦タ大群ヲ出テ、柵内ニ走り入
 リ重積スル處ノ巻煙草ノ燼殘ヲ見ルニ其高サ己ニ一小丘
 ナナセリ此時見物ノ大群ハ少シク鎮靜ニ至リタリ
 嗚呼天帝ハ人ノ爲メ所ヲ助ケ其慈心ノ大ナルコト天地モ

容ル、ニ足ラス故ニ此ノ會社ノ大事業モ天帝ノ冥助ニ因
 テ其成功ヲ得ルカ彼ノ多量ノ道火棉ヲ砲底ニ容ル、ノ工
 業已ニ其功ヲ全フシ今ハ「コロンビヤト」砲中ニ巨大ナル新
 製ノ彈丸ヲ下シ彼ノ軟柔ナシヤナル棉ノ上ニ置クノ一工業ヲ殘
 スノミナレバ又タ氣毒ナルカナ「ケピテイソ」ニ「コール」氏ハ
 以前ニ賭ケタル金ハ皆ナ其功ヲ奏シタルニ因リ已ニ之ヲ
 失ヒ此ノ結局成否ニ賭ケタル金モ亦之ヲ失ハザルヲ得ザ
 ルカ如ク見ヘタリ
 然ルニ彼ノ巨大彈丸ヲ砲底ニ下スル前ニ先ツ月世界旅
 行者カ該世界ニ到着シタル後入用ノ食料ヨリ器具其旅行
 必要ノ者ハ此トナク彼トナク注意シテ之ヲ具備整列セザ
 ルベカラズ固ヨリ一物トシテ之ヲ忘ル、トキハ該世界ニ

於テ我カ地上ノ麵包製造者ノ如キ牛羊屠者ノ如キ葡萄酒
 釀造者ノ如キ等ノ我カ生命保存ニ須要ナル物品ヲ購求シ
 得ルヤ否ヤ未タ此ノ地上ヨリ豫メ知ルヘカラズ若シ之ヲ
 購求シ得スシテ生命ヲ保存スル能ハザルトキハ旅行者ハ
 斯クノ如キ千辛万苦ノ後漸ク該世界ニ到達スルモ悉ク烏
 有ニ歸スルノ道理ナレバ心ヲ潜メテ之ヲ忘レザルヤウ注
 意スルヲ最モ緊要不可欲ノ事トス

此ノ旅行ニ須要ナル物品ハ其數山ノ如ク海ノ如ク實ニ枚舉
 スルニ遑ナク「ミナエル、アーデン」氏ハ自ラ其最不可缺ト思考
 スル所ノモノヲ撰摘セシコトヲ社長ニ請ヒ同人ノ許可ニ
 因テ遂ニ之ヲ購求シ集メ皆ナ悉ク之ヲ彈丸ノ室内ニ整列
 シ終リタルニ室内皆ナ充溢シテ錐ヲ立ツル地ナク固ヨリ

旅行者ヲ容ル、ベキノ空間ナシ是ニ於テ社長ハ其目下必
 ス不可缺ナリト思フ物ノ他ハ悉ク之ヲ除キ去リ只ク必要
 物ヲ殘セシニ猶ホ未ダ廣キ空間モ無キモノカラ又々之ヲ
 減シタルニ不幸ナルカナ彼ノ勇敢快活ナル佛人カ彼ノ月
 世界ニ輸送シテ彼レカ快樂ヲ助ケシコトヲ願フタル品物
 ノ内僅カニ其半ヲモ殘サ、ルニ至レリ社長「ハルビケーン」
 氏ハ猶ホ之ヲ減シテ室内ニ空間アラシメシコトヲ欲シ實
 ニ目下發程ノ時ニ於テ入用ナル品物ノ他ハ皆ナ或ハ之ヲ
 箱等ニ收メ或ハ之ヲ物ト物トノ間ニ押入レ外部ニ出スヲ
 許サズ彼ノ幾種ノ驗温器、風雨計、望遠鏡ノ如キ旅行途上ニ
 切要ナル器具ト雖モ皆ナ之ヲ機械箱ノ中ニ封入シテ之ヲ
 外部ニ出スヲ許サズ

茲ニ月世界旅行ノ勇者ハ右ノ如ク須要品物多數ニシテ彈丸ノ室内爲メニ狭小ナルヲ覺フヲ以テ社長ハ己ニ至緊至要ナル品物ノ他ハ皆ナ之ヲ除キ去リタルニ拘ハラズ旅行ノ途上ニ於テ後來吾人カ天文學ニ係リ其蘊奧ヲ極ムヘキ手便トナル新事ヲ發見セント欲シ且ツ彼ノ月世界ノ各所ヲ視察シテ之ヲ實地ニ考ヘ之ヲ製圖ニ照ラサノコトヲ思ヒ「ボーエル」氏及ヒ「モエルラ」氏カ製作シタル所ノ精細極密ナル月世界ノ地圖ヲ購求シテ之ヲ該室内ニ收メタリ該地圖ハ月世界ノ平面ノ形態ヲ詳ラカニ摸寫シテアレバ彼ノ勇者カ實驗スル所ノ有様ト其差異アルヤ否ヤヲ取調ヘ或ハ其差異アル所ハ一々之ヲ改訂シテ更ニ確實ナル月世界地圖ヲ畫セントスルノ意思ニ在リ而シテ該地圖上ニ記畫

セル所ノ者ハ月世界ノ山嶽、平原、危峰、大洋、噴火口、大湖、等其廣狹大小名稱、位置又月球ノ東方ニ在ル「レイブニツ」及ヒ「ドウエルフエル」ト稱スル高山ヨリ該北極ニ在ル「マレソリ」トリス「山」ニ至ルマデ悉ク詳細盡サ、ル處ナシ旅行ノ勇者ハ別ニ旋條銃ニ挺及ヒ獵銃ニ挺ト其他彈丸、硝藥等多量ヲ購求シ亦タ室内ノ空處ヲ撰ヒテ整列シタリ

「ミチエル、アーダン」氏曰ク

彼ノ月世界ニ到着シタルトキ若シ吾人カ預定シタル如ク我等同様ノ人類アリテ栖住シ來テ吾等カ到着ヲ祝シ或ハ葡萄酒ヲ携ヘテ來ルモノアリ或ハ菓物梨實「バナマス」等ノモノヲ贈リ來タリ或ハ談話好ミノ人物杯吾等ニ面會シテ我カ地球ノ事情ヲ尋テ共ニ大宴會

圖之部內九彈大巨



ナ開キ酒酣^ヌシテ歌^ウヲ者^ノ亦^モリ跳^ハシテ呼^ブス者^ノア
 リ叫^ブ者^ノア^リ怡^ムモ吾^レ人^ノカ地球^ノ上^ニ於^テ「^クリス^マス」祭
 ノ如^キ快樂^ヲ爲^ス大^ニ得^ルソ^レ吾^レ等^ノカ實^ニ望^ム所^ノ願^フ所
 下^ニ雖^モ若^シ之^ト反^對シテ彼^レ印度^ノ地方^ニナル「^ボル^シ子^ナ」
 「^タセ^タ」等^ニ旅行^シヨ^クルカ如^ク或^ハ斧^ヲ以^テ吾^レ等^ノ
 敵^ニ吾^レ等^ノ大^ニ殺^シ之^ヲ焙^リ之^ヲ燒^キ以^テ彼^等ノ食物
 二供^セシ^トスル^ニ猛^惡ナル人類^ニ會^合スルカ又^ハ虎^ノ
 豹^ノ豺^ノ象^ノ如^キ猛^惡ナル獸^類ノ群^集シ來^テ我^レノ食^ハ
 シトスルトキハ吾^レ等^ハ素^{ヨリ}之^ヲ防禦^スル^ノ機器^方
 策^アラザルヲ得^ズ若^シ此^等ノ豫^防ナクシテ吾^レ等^ノ旅行
 者^ハ竟^ニ野^蠻ノ爲^ニ殺^サレ^ルカ又^ハ猛^獸ノ食^ハル^カ
 食^ハル^カ不幸^ニ遭^遇シテ後^人ノ笑^ヲ受^クル^ハ吾

等勇者ノ最モ耻スル所ニアラズヤ

社長「バルビケーン」氏問フテ曰ク

君ハ必ズ月世界ニハ斯クノ如キ野蠻栖住セリトスルカ
「アトマン」氏答ヘテ曰ク

余以前ニ述ベタル如ク固ヨリ斯クノ如キ野蠻ノ居住
セリト確定セルニアラズ未ダ古人ノ誰トシテ月球
ノ眞況ヲ知ル者ナク故ニ所謂心ヲ專ラ足ニ用ユレハ
必ズ倒ル、コトナシト古人ノ云ヒシヲ杖トシテ以テ
吾等ヲ防禦セントスルノヨ

「バルビケーン」氏問フテ曰ク

君ノ巨大ナル身体強キ^{リキリロク}筋力ニシテ荒キ野蠻ヲ制シ猛
キ獸類ヲ撲滅スルニ難カラザルヘント思ハル

「アーデン」氏笑フテ曰ク

君我レヲ嘲ケルコト勿レ余素ヨリ些少ノ辱力アリト
雖モ數千猛獸ニ敵シ數万ノ野蠻ニ抗シ得ル程ノ力ヲ
アルコアラズ若シ右等ノ如キ至強至大ナル力ヲ有セ
シメバ余ハ已ニ此ノ地球上ノ人民ヲ我カ勢力ノ下ニ
屈服シテ地球上一人ノ帝トナリ無上ノ榮耀ヲナシタ
ルベシ然レトモ未タ今日ノ有様ナルヲ以テ見レハ然
ラザルコト明白ト云フヘシ

「バルビケーン」氏笑フテ曰ク

余レ過テリ余レ過テリ誠ニ君ノ云ヘル言ノ如シ然レ
トモ彼ノ月世界中ニ於テハ我思フニ斯クノ如キ野蠻
猛獸ハ栖住シアラザルヘシ何トナレバ古書ニ因テ之

ヲ考ル所アレバナリ

「アーデン」氏驚愕シタル狀ヲナシ問フテ曰ク

君カ今云フ所ノ古書トハ如何ナル書ヲ指シテ云フヤ
「バルビケーン」氏答ヘテ曰ク

多クハ是レ小説体ノ書ナレトモ月世界ノ山嶽巨樹大
木少キヲ以テ斯クノ如キ猛獸ヲ栖住セシムルニ處ナ
シ故ニ余ハ臆説ヲ以テ之ヲ云ヒタルナリ

「アーデン」氏曰ク

君ハ如何ナル不仁者ナルカ大空幾億萬里ノ遠キヲ厭
ハズシテ地球上吾人カ大利益ヲ謀ラントスル此ノ身
ヲシテ防禦ノ機械ニ乏シカラシメ臆測ノ思考ヲ以テ
猛獸ナシトシ若シ余等カ彼ノ世界ニ到達ノ後猛獸萬

群ノ出現スルアツテ余等ヲ食ヲハ、君ハ之ヲ快トシ
又憚^ズレムヘシトセザルヤ

「バルビケーン」氏笑フテ曰ク

君請フ我カ過テヲ誦セヨ余ハ素^ロヨリ此ノ大事業ヲ企
テタル主唱者ナリ故ニ獨リ君ヲシテ彼月世界搜索ニ
派遣セシメ余ハ此ノ地球ニ枕ヲ高フシテ月世界ノ夢
ヲ「ユニヨルク」大府ノ酒樓ニ結ハシトスルノ素志ニ
アラス余モ亦タ同行セシコトヲ熱心スルナリ

「アーヂン」氏問フテ曰ク

君モ亦タ余ト同行彼彈丸ニ駕シテ月球ニ發程セント
スルカ

「バルビケーン」氏答ヘテ曰ク

余ノ素ヨリ其意思ナレバ品物ノ不用ト思フモノヲ除
キ去リ空間ヲ多クナシテ成ル丈ケ多人數ヲ伴ハシト
スルノ心ナルヲ知ラズヤ

「アーヂン」氏曰ク

君然ルカ然ラハ臆測ヲ以テ猛獸野蠻ナシトシ防禦ノ
機械ヲ具備セザルハ實ニ痴ト云ハザルヲ得ズ何トナ
レバ余等カ月世界ヲ搜索スルハ全ク我が地球人民ノ
爲メナレハ誰カ必ズ再ヒ此ノ地球ニ歸リ該世界ノ實
況ヲ説カザルヘカラザレバナリ故ニ我等悉ク猛獸野
蠻ノ爲メニ横死セバ此ノ旅行ハ誠ニ大ナル無益ノ骨
折ト云ハザルヲ得ス君以テ如何トナス

「バルビケーン」氏ハ頭ヲ掻キナガテ答ヘテ曰ク

實ニ然リ余ハ最早一言ヲ出サズ君ノ爲ス所ニ任スヘシ

「アーダン」氏曰ク

君ノ一言ヲ出ザルハ甚タ余ニ於テ困却スル所ナリ余ハ未タ月世界準備如何ヲ解セザレバ君ニ相談セザルヲ得ズ

「バルビケーン」氏答ヘテ曰ク

余素ヨリ君ヲ補助スル心ナリ

「アーダン」氏曰ク

今我ガ云フ如ク我ヲ保護セサルヘカヲサレハ防禦ノ機械ヲ購求スルヲ必要ノ事トス此等ノ機械ハ偽造ツレンハン鉄テ大銃コナノコナリ小銃其他必要ナル機械ナリシカニナラス加之衣服モ甚暖

ニ從フテ種々ノ種類ヲ要セザルヲ得ス

「アーダン」氏又曰ク

蛇屬ノ如キ猛虎ノ如キ豺狼ノ如キハ固ヨリ之ヲ此ノ地球上ニ要スヘキモノニアラズト雖トモ牛馬羊猫犬豕ノ屬ハ我等カ須要ノ動物ナレバ必ズ此レナクテハ一日モ此ノ生ヲ保存スヘカラザルヲ以テ此等モ其ニ伴ナハザルヲ得スト思考ス

「バルビケーン」氏大呼シテ答ヘテ曰ク

我が親友ナル「アーダン」氏ヨ余ハ以前ニ一言ヲ出サズト云フタリト雖モ今君ノ如キ事ヲ云ヒ出ストキハ余モ亦タ默然トシテ止ヲ得ス必ズ一言ヲ呈スヘシ君ハ彼ノ月世界旅行ノ彈丸ハ太古ニ於ケル「アー」船ト同

様ノモノナラザルヲ知ルヤ又「アーノ」船ハ其幅員ノ我
 カ彈丸ニ優ル遠キヲ知ラズヤ故ニ君ノ云ヘル如ク「千
 種万態ノ品物ヲ携フベカラズ是ヲ以テ余ニ之ガ決定
 ヲ任スヘシ余ハ其須要ナルモノヲ選擇スヘシ
 職論百復甲ハ之ヲ主唱シ乙ハ邪ヲ主張シ長ク之レカ局ヲ
 結フ能ハザリシカ社長「バルムケーン」氏ガ一言ニ因テ竟ニ
 決議ニ至リ他ノ目下切要トセサルモノハ皆ナ悉ク之ヲ省
 減シ「ニコール」氏カ愛スル所ノ獵犬一疋「ユート」ヲ
 ノ「犬一疋其他種子類數十包ヲ彼ノ月世界ニ此等ノ種子
 ヲ時キテ之ヲ繁植セシメントスルナリ」ミチエル「アー
 ン」氏ハ主張シテ曰ク
 此ノ種子ヲ提携ストモ必ズ彼ノ月球ノ土地ニ適セザ

ルヘシ故ニ此ノ地球ニ於ケル肥土若干ヲ取ラサルヘ
 カラス且ツ其外ニ灌木ノ屬ヲ彼ノ月世界ニ植ヘント
 スルノ意思ナレハ此レヲ運送スルニハ其根ヲ固ク土
 ノ落サ、ルヤウ構ヲ以テ纏ハザルベカラズトス
 是ニ於テ準備ノ切要ナル疑問ハ全ク局ヲ結ビ嵩サノ多キ
 野菜ノ類ハ之ヲ水力機械ニ因テ壓搾シ鹽肉酒ノ種類等大
 凡一年間ヲ支フルニ足ルモノヲ購求シ集メタリ
 此後一日「アーデン」氏ハ諸友ニ向フテ曰ク
 余ハ假令ヒ此ノ地球ヲ離レテ諸友ニ別レ以テ彼ノ月
 世界ニ到ルトモ決シテ此地球上諸君ト全ク訣別シ
 ルニアラズ故ニ諸君ハ必ズ余ヲ忘レテ天人視スルコ
 ト勿レ余ハ必ズ該世界ヨリ其實況ヲ報道スヘシ

「マストン」氏答へテ曰ク
實ニ然リ我等ハ豈汝ヲ忘レテ羽衣ヲ穿テタル天人視
シテヨカランヤ

「ニコール」氏問フテ曰ク

汝ハ如何シテ月世界ノ實況ヲ我等ニ報道シ得ルヤ

「アーデン」氏答へテ曰ク

其方法タルヤ實ニ簡單容易ノ事トス彼ノ月球ハ一年
一年地球ト相對スル中天ニ來ルモノナリ其時ニ當リ
封狀ノ如キ輕キモノハ之ニ重キ石ヲ括リ其重キ罐詰
ニシタル龍ノ肉杯珍ラシキモノヲ贈ルニハ其儘下ニ
向フテ落ストキハ直チニ地上ニ落テ來ルベシ此ノ方
法何ノ難キコトカ之レアラシク

「セイ、サー、マストン」大呼シテ曰ク

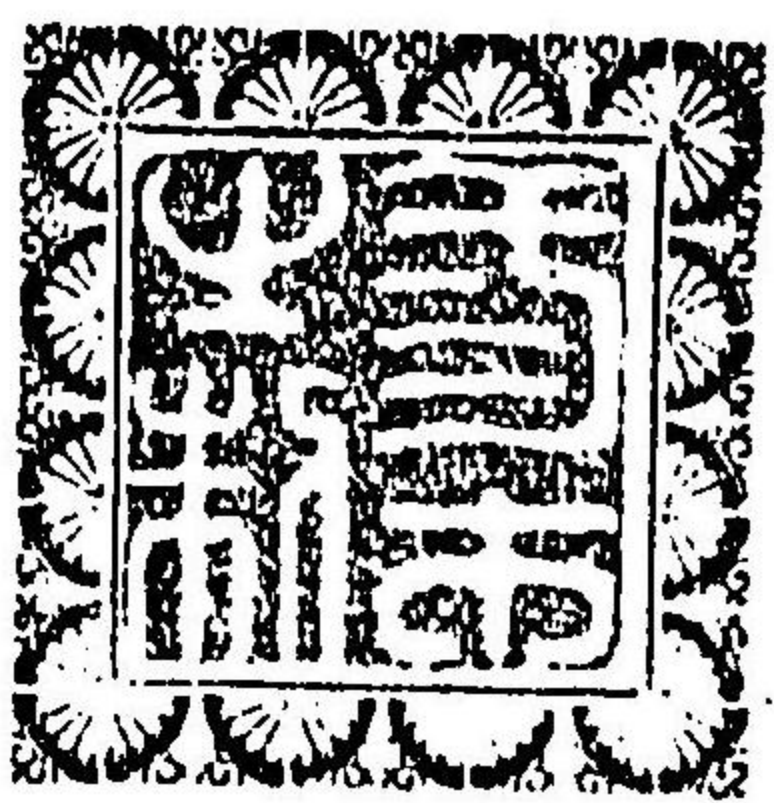
嗚呼君ハ如何ナル才子ナルヤ其思想ハ實ニ良策ト云
フベシ同席中ノ諸君ヨ共ニ同氏ヲ忘レテ亦タ可ナラ
ンヤ余等ハ君ト可成的良方法ヲ以テ此ノ地球ノ新聞
ヲ通知スベシ

斯クテ準備全ク整ヒ談話總テ終ハリ實ニ衆庶カ危殆トス
ル所ノ巨大彈丸ヲ「コルヒヤド」砲底ニ下スノ一大事ヲ餘ス
ノミ是ニ於テ巨大彈丸ヲ「ストナン」丘上ニ運送シ之ヲ重物
扛舉機械ニ托シテ該砲口ニ下スノ事業ニ取リ掛リテ此
ノ事業ノ危殆ト云フハ重キ彈丸ヲ九百尺ノ深ニ下スニ當
リ若シ綱ノ重量ニ因テ切斷スルコトアラハ必ス砲底ノ道
火棉ノ火ヲ發シ非常ノ大災害ヲ發起シ此大事業ノ成功ハ

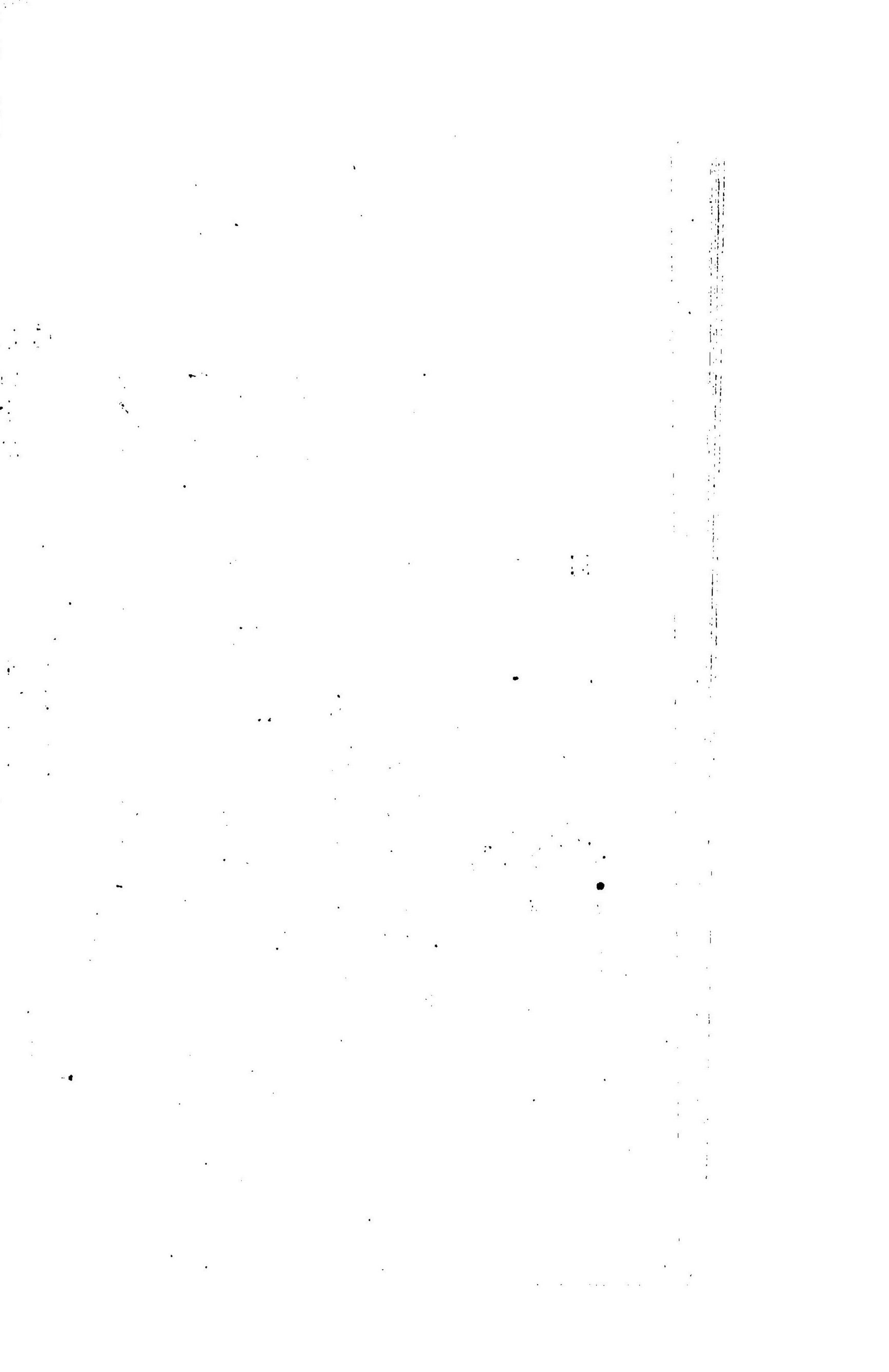
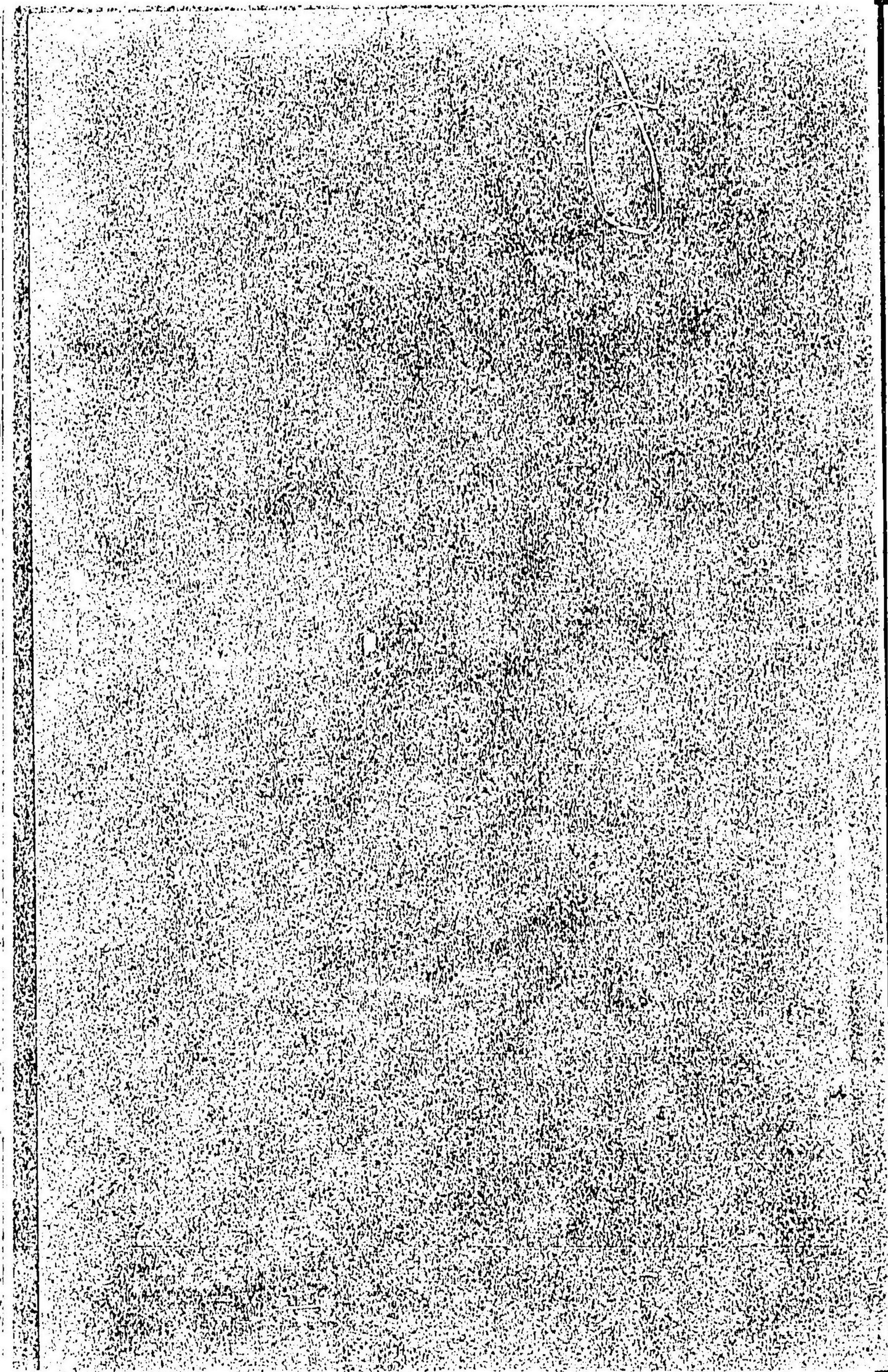
轉シテ二百日ノ苦勞一聲ノ下ニ煙トナリテ烏有ニ歸スル
 モ知ルベカラサレハナリ然ルニ彈丸ハ砲底ノ中心ニ下リ
 些少ノ障礙ナク遂ニ成功シ只々悲嘆スルモノハ「ニコール」
 氏ノニコシテ氏ハ其不成功ヲ主唱シテ金若干圓ヲ賭ケタ
 レハ此ノ成功ニ因テ之ヲ失フタリ
 時「アー」サ「氏」ハ大呼シテ「ニコール」氏ヲ嘲テ曰ク
 亦々君ハ賭金ヲ失フタリヤ余ハ其金額ヲ月世界ノ國
 王ニ贈ラントス
 集會ノ諸氏ハ一聲ニ笑フコト雷ノ如シ

明治十二年十二月廿四日版權免許
 同 十年二月一日別製本御届

每卷定價十二錢



譯述人 高知縣士族 井上勤
 兼發賣人 大坂府平民 三木美記
 大坂心齋橋通北久太郎町北二入
 大坂東區北久寶寺町四丁目四十四番地住
 賣弘所 同 柳原喜兵衛
 同 本町心齋橋東二入
 同 同所 書籍會社
 同 同 岡島真七
 東京南鍋町一丁目
 同 馬喰町二丁目 石川治兵衛
 同 同 誠



米國ジユルスベルン氏著
日本井上勤譯

卷之五

九十七時
二十分間
月世界旅行

版權免許
二書樓發兌

九十七分間 月世界旅行第十卷

米國 ヴニールスベルン氏著

日本 井上勤 譯

第二十六回

巨砲發射

却説テ光陰駭々白駒ノ隙ヲ過クルニ似テ此ニ十二月一日
即チ月世界旅行ノ當日トナリタリ今夜十時四十六分四十
秒ハ彼ノ月球ガ天心ヲ過クルト地球最近ノ位置ニ來ルト
チ同時ニナスノ好時機ニシテ若シ今夜ノ好時機ヲ誤ルト
キハ會社ノ大試験ハ亦タ十八年ノ後ニアラザレバ爲シ能
ハザルナリ實ニ今夜ノ貴重ナルハ無瑕ニシテ直徑一尺ノ
一 「ダイヤモンド」寶石モ遙ニ之レニ劣ルヘキノ價ナルヘシ此日天

二

氣朗晴 藍色雲ナク 初冬已ニ近キニ在リト 雖モ太陽特ニ暉々タルハ 恰モ三人ノ大膽者カ新世界發見旅行ノ大事業ヲ祝シテ 然ルカ如ク見ヘタリ 米國全州ノ人民ハ此ノ日ノ前ヘヨリ此大試驗ヲ目撃セント欲シ 熱心狂セルカ如ク 五六夜モ トモスガラ チムラサキ 通霄不眠ノ徒ハ其數ヲ知ラズ 唯タ精神ノ腦裏ニ在テ 動かザルモノハ「ミナエル、アーデン」氏ノミ 此日 鷄鳴曉ヲ告ルノ頃ヨリ 數千萬ノ衆庶ハ眼目ノ達セザル程 茫々タル「ストチノ、ヒル」ノ大原ニ羣集シ 大原充隘シテ「テンパ」市街モ爲メニ 雜沓シテ 農ハ排耘ヲ止メ 商ハ賣買ヲ廢シ「フロリダ」ノ地方爲メニ 鼎ノ沸クガ如シ

彼ノ平原一帶或ハ天幕ヲ張ルモノアリ 或ハ大樓ヲ建築スルモノアリ 或ハ小屋ヲ營ムモノアリ 恰モ一大都會ノ如シ

三

故ニ地球上ノ國民ハ悉ク一國トシテ若干ノ人數茲ニ集マラザルモノナク 其話ス所ノ邦語ハ此ノ處ニ英語アリ 彼ノ處ニ佛語アリ 魯語ヲ話スモノアリ 獨逸語ヲ云フモノアリ 葡萄牙語アリ 千態万様ノ邦語ヲ聞クコト 其狀地球上萬國ヲ縮小シテ 此ノ平原ニ一小地球ヲ作り出シタルガ如シト云フヘシ 米國人民ノ上下貴賤老幼男女此ニ集マラザルモノナク 裁判官アリ 區長アリ 戶長アリ 豪商アリ 漁人アリ 樵夫アリ 書生アリ 一々之ヲ區分スルニ違ナク 此雜沓喧嘩能ク口筆ノ名狀シ得ル所ニアラズ 此日己ニ午後四時ニ近ヅキシ頃 見物ノ萬衆ハ漸々月世界旅行ノ巨大彈丸ヲ發射スルノ時限近キニ在リ 此ノ巨砲發射ニ當リ 如何ナル大事變ヲ發起スルモ知ルベカラザルノ恐レアルヲ以テ 戰々兢々

四

トシテ漸次ニ人語絶ヘテ聞ユルナク其寂々ヒキ寒々リヤツクルコト
 恰モ一箇ノ人ナキカト怪マルヨバカリノ有様ナリキ尙ホ
 大事業ノ時限漸次ニ近ツクニ從ヒ此事業ハ如何ナル結果
 ナ來クスマヤラント萬衆ノ心情益安カラズ人語ハ絶ヘタリ
 ト雖モ無數ノ衆庶ガ各自ニ早ク逃走スルノ用意ヲナスニ
 因リ自然ニ動搖人衆ノ波爛トナリ何ニトナク喧鬧ニシテ
 恰モ遠ク大洋ヲ隔テ、怒濤ノ聲ヲ聞クニ似タリ時ニ時辰
 儀七時ヲ報ス數千萬ノ衆庶ハ又寂トシテ聲ナク一輪ノ大
 月ツキ輻リ上リ光明特ニ明カニ暗濼アンダクタル大世界爲メニ晝ヲ寢
 シ暗ニ會社々員ガ旅行ノ級程ヲ祝スルモノ、如シ數千万
 ノ見物人ハ玉兔ノ蒼穹ニ上ルヲ見ルヤ歡喜ノ聲喧々囂々
 大雷ノ如シト云ハソカ怒濤ニ似タリト云ソカ其響名狀ス

ルニ言辭ナシ時ニ彼ノ月世界旅行者ナル一人ノ佛蘭西人
 二人ノ西墨利加人ハ萬衆ニ圍マレタル所ノ大柵ノ中ニ入
 リ來リ其容貌肅然身ニ美服ヲ穿テ頭ニ禮帽ヲ被フリ其前
 面ニハ砲銃會社々員整正列ヲナシ歐洲各國ノ天象臺ヨリ
 派遣シタル委員之ガ後ヲ警衛シ社長「バルビケーン」氏ハ左
 徃右行其整列ヲ指揮シ周旋頗ル忙シク「ケピテイソ」ニコー
 ル氏ハ腕ヲ背ニ曲ケテ徐カニ歩ミ「ミチエル、アーヂン」氏ハ
 泰然トシテ身ニ月世界旅行ノ爲メニ新裁シタル旅衣ヲ穿
 テ満面歡喜ノ色ヲ顯ハシ「ゼイ、サーマストン」氏ニ向フテ曰
 ク

五

余ハ將サニ君ト手ヲ分テ彼ノ月世界ニ行カントス君
 若シ幸ヒ余ニ此ノ世界ノ新聞ヲ報道スルヲ怠ラザレ

ハ余ガ欣喜何ソ之ニ如クモノアラソヤ

「ゼイ、ナリ、マストン」氏曰ク

余ハ素ヨリ珍談奇話^ミ選ス所ナク皆ナ之ヲ兄ニ報道ス
ルヲ怠ラザルベシ然レドモ只ク其方法ニ苦シムノミ

「アーダン」氏曰ク

君ハ此世界ノ月ニ開ケ日ニ進ムノ状態ヲ知ラスヤ又
人間ト云フモノハ今日成シ得ザルノ事ヲ到底ナシ得
ズト寛念シ又ク之ヲ成シ得ント試ムルノ心ナケレバ
遂ニ事ノ成ルベキ時節ナシ此ノ月世界旅行ヲ見ズヤ
此事業ハ古今未曾有ノ大事ニシテ到底爲シ得ベキノ
事ナリト思フ人物ハ今日マテ地球大ナリト雖モ天地
廣シト雖モ人才多シト雖モ一人ノアルナク剩サヘニ

「コール」君ノ如キ大學者ヲ以テ自ヲ任シ^{ダイシ}大自慢^ホ法螺^カ名
人ノ先生ト雖モ「コルヒヤト」砲ハ落成スベキノ道理ナ
シト云ヒテ金若干圓ヲ賭ケ彼ノ大砲竣功シテ之ヲ社
長兄ノ手ニ没入^{ツク}セラレ又彈丸ハ余リ巨大ナルヲ以テ
鑄造シ得ベキ筈ナシト云ヒ張リ此レモ成功シテ金若
千圓ヲ社長兄ニ呈シ尙ホ剛性ニ至重ノ彈丸ヲ以テ發
火シ易キ道火棉ヲ壓スルトキハ必ス未曾有ノ災害ヲ
發起スヘシト主張シ此レモ程ヨク其功ヲ竣^{ツク}リ又若干
圓ヲ失ヒ度々ノ敗北未ダ合點セザルニヤ尙ホ此ノ吾
等ガ月世界旅行ヲ不成功ノモノト主唱シ金若干圓ヲ
賭ケタリ斯クノ如キ先生ハ共ニ語ルニ足ラズ我が大
事業ハ此等ノ反對論者ノ如何ヲ願ミズ社長兄ノ勇心

「因テ今日ノ大事業試験ニ達スルヲ得タリ故ニ君若シ我が發程ノ後焦心苦慮他人ノ思想如何ヲ願ミズ專ラ珍聞奇話ヲ彼ノ月世界ニ報道スルノ方便ヲ企テ起サバ到底必ス其成功ニ到リ余ヲシテ我が故郷ナル地球上ノ政府變革ヨリ人民ノ進歩時變等詳細漏脱スル處ナシ之ヲ聞クヲ得セシムベキヤ鏡ニ掛テ見ルガ如シ

「ニコール氏ハ「アイデン」氏ノ背後ニ在テ今「アイデン」氏ガ自己ノ失策ヲ一々數ヘ立テ、頗ル己ヲ誹謗スルヲ以テ心少シク激セザルコアラザレドモ固ヨリ其失策タルヤ眞ニ同氏ガ云フ所ト異ナルナキヲ以テ之ヲ責ムルニ言葉ナシ忽焉トシテ「アイデン」氏ノ前ニ立テ大呼シテ曰ク

「アイデン」氏ヨ今汝ノ云フ所ハ皆ナ我カ失策ニシテ失策ハ則チ失策ナレドモ斯ク君ノ如ク余ヲ罵ルヘキ譯柄ナシ君今月世界ニ發程セントスルヲ以テ行カケノ駝貨ニ余ヲ罵詈シテ我カ榮譽ヲ害スルヤ

右ノ語ヲ終ルヤ否ヤ同氏ハ「アイデン」氏ニ向フテ爭鬩ヲナス勢ナルヲ以テ「マストン」氏ハ「ニコール」氏ガ手ヲ捕ヘ眼ヲ怒ラシテ曰ク

君ハ會社ノ大事業ヲ私論ノタメニ妨ゲントスルノ意思ナルヤ然ラハ則チ我等ノ大敵ト云ハザルヲ得ス我等ノ大敵ハ即チ地球上人民ノ大敵ナリ人民ノ大敵トナラバ天下其身ヲ容ル、ニ分厘ノ空處ナシ君以テ如何トナス

是ニ於テ「コートル」氏ハ怒ヲ吞ンテ退キタリ時ニ大時辰儀
 ハ十時ヲ報ス發射ノ期近キニアルヲ以テ「コルビヤ」砲口
 ノ傍ニ据ヘ置キタル重荷揚卸ノ機械ニハ鉄鎖ヲ垂レテ月
 世界旅行勇者ヲ砲底ニ下スノ用意ヲナシタリ
 此ニ旅行者カ彈丸中ニ入込ムベキ時近ヨリタレバ會社ノ
 社員ハ肅然列ヲ整ヘ就中「マストン」氏ハ性來剛氣ニシテ如
 何ナル事ト雖モ爪^{ツメ}挽^{ヒキ}セザルノ剛強者ヲ以テ有名ナル人ナ
 レバ二三歳ノ時ニ於テ涕泣シタル後未ダ曾テ涙一滴^{ツキ}ヲ落
 サ、リシニ此時「マストン」氏ハ眼裏涙ヲ蓄ヘ一滴落ント欲
 シテ未ダ落ズ是レ昔時ノ涙ヲ眼中ニ收メテ此ノ旅行ノ爲
 メニ貯ヘタルニ似タリ同氏ハ涙ヲ拭ヒナカラ社長「バルビ
 ケー」氏ニ向テ曰ク

未ダ少シク時間アリ君ハ余ヲ伴ハザルヤ

「バルビケー」氏大聲ニ答ヘテ曰ク

我老友「マストン」氏ヨ余ハ汝ヲ伴フ能ハス彈丸ノ室狭
 小ナルノミナラズ汝已ニ老ヒタリ斯クノ如キ苦キ旅
 行センヨリハ寧^シロ此ノ地球ニ在テ我が到着ヲ待テ彼
 ノ世界中實況ニ付我が報道ヲ待ツノ優^{トク}ノルニ如カズ
 「マストン」氏ハ涙潸々^シ黙シテ退キタリ暫クアツテ三人ノ旅
 行者ハ諸友ニ訣別シテ竟ニ月世界旅行ノ彈丸中ニ入り込
 ム入口ノ戸ヲ旋ト螺旋釘ヲ以テ之ヲ閉ヂタリ一輪ノ圓月
 嘔^ウリ上テ己ニ天心ニ來リ天地風ナク見物ノ万衆ハ皆ナ息
 ヲ吞テ寂トシテ聲ナク只マ偏ヘニ發射ノ時ヲ待ツノミ機
 械師ニシテ放火ヲ司ル所ノ「マーチソン」氏ハ時辰儀針ノ進

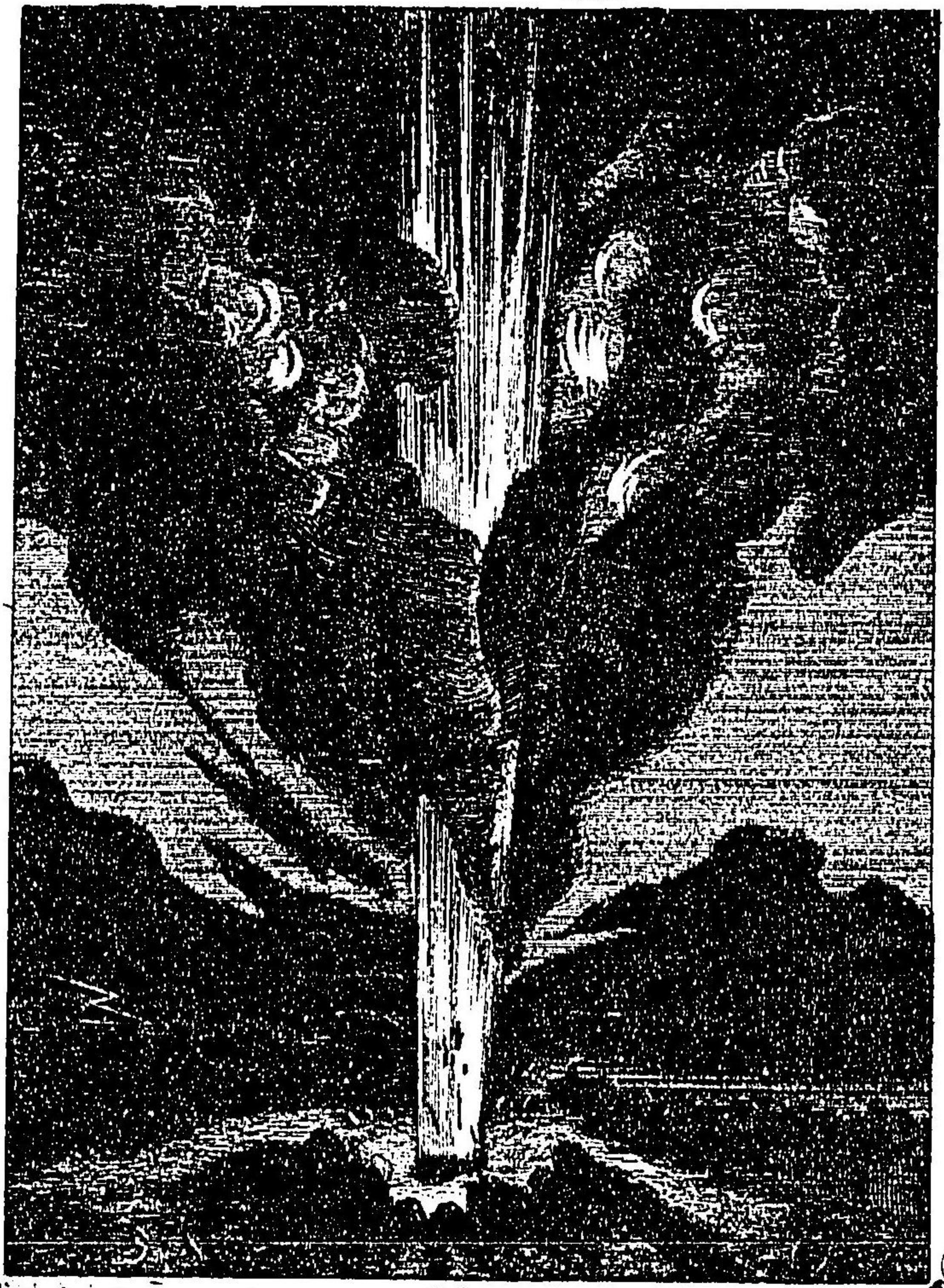
ムチ注視シテアリシガ俄然大呼シテ數ニ來テ曰ク
 三十五秒、三十六秒、三十七秒、三十八秒、三十九秒、四十秒
 放火

一發ノ砲聲天地モ爲ニ粉末トナリタルカト訝ルハカリノ
 大震動ヨシテ其震動ハ古今天地間ニ於テ譬フルニ物ナク
 亦々固ヨリ之ガ景況ノ一端ヲ名狀スルモ言辭ノ適スベキ
 ナシ彈丸天ニ冲スルノ後火煙一帶天地ヲ蔽ヒ恰モ火煙ノ
 一世界ヲ現出シタルコ似タリ万衆ハ皆ナ悉ク唯火煙ノミ
 ナ見テ彈丸ノ飛行ヲ見得タルモノ一人トシテアラザリシ
 トカヤ

第二十七回

大阪響泉堂銅刺

巨砲發射之苗



五砲發射後萬衆ノ景況

茲ニ説キ起ス月世界旅行彈丸發射ノ時ハ火焰遙カニ蒼穹ニ上リ又々四散シテ「フロリダ」地方ヲ蔽ヒ地方爲メニ火焰世界ノ如ク夜ハ晝ヨリモ明カニ火焰ノ圓柱ハ三百英里以外ヲ照ラシテ細虫ノ蠢動スルモ自在ニ見ルヲ得タリ而シテ發射ノ時ハ其震動恰モ古今未曾有ノ大地震ノ如ク「フロリダ」地方ハ震動土地ノ中心ニ至リ硝薬ノ勢力ニ因テ^{ナシヒ}擴カリタル瓦斯ハ驚クベク恐ルベキノ激動ヲ以テ大氣ヲ蕩搖シ空中爲メニ人造ノ大暴風ヲ起シ其勢力家屋ヲ到サントス數千万見物ノ衆諸ハ一人トシテ立ヲ得ルモノナク男女トナク老幼トナク皆ナク地上ニ平臥シテ起立セズ其狀恰モ^{トウスイ}稻穂ノ暴風ニ逢フテ水中ニ倒臥シタルニ似タリ時ニ

見物人ノ傷害ニ逢フモノ實ニ其數ヲ知ラズ就中「セイ、チー
 マストン」氏ハ他人ガ其危険ナルヲ以テ近寄ベカラズト云
 フサモ用非ズ萬衆ニ先サテ彈丸ノ飛行ヲ親視セント欲シ
 砲口ヲ隔ツコト百五十「ヤルド」以内ニ立サテアリシガ此ノ
 大震動大暴風ニ因テ恰モ砲口ヨリ射出セラレタルカ如ク
 百二十尺外ニ飛ハサレタリ又タ此ノ大震動ニ因テ驚トナ
 リタル者三千余ナリト云フ
 此ノ大震動ヨリシテ氣ヲ失フタル万衆ハ漸々蘇生シ來リ
 未タ起キ上リ得サルモノアリ已ニ起キ上リタレドモ未ダ
 歩ミ得ザルモノアリ中ニ就テ「セイ、チー、マストン」氏ハ全ク
 氣絶シテアリシガ漸ク蘇生シ來リ腰ヲ撫テ大呼シテ曰ク
 嗚呼我レ疼痛ニ堪ヘズ嗚呼我レ疼痛ニ堪ヘズ「アー、ア」

「ソ」氏ヨ「バルビケーン」氏ヨ「ココール」氏ヨ君等ハ己ニ月
 世界ニ向フヲ發程シタルヤ君等ハ此ノ地球ニ在ルト
 キ常ニ余ヲ自由自在ニ周旋サセ剩カヘ我カ月界世旅
 行同伴ヲ懇願シタレドモ夫レモ竟ニ許シ給ハズ余レ
 老ヒタリト雖ドモ翼リケンヤク鑲トシテ其健壯ナルコト今世ワク懶
 惰ノ壯年輩ニ優ル遠シ然ルチ十分此ノ大旅行ノ準備
 コツキ盡力セシメ飛フ鳥ハ跡ヲ濁スナト云ヘル世俗
 ノ戒語モ願ヒズ余ヲシテ斯ク小石土塊ロクノイノ如ク遠ク吹
 キ飛ハシ殆ト死ニ到ラシメントセリ何ソ情ナキニ甚
 シキノミナラズ無事ノ余ヲシテ敵ノ如ク取扱ヒ給フ
 ハ亦タ何事ソヤト
 大聲ニ呼ベトモ固ヨリ答フベキ者アルノ理ナシ巨大彈丸

ハ飛揚シテ遠ク大空万里ノ外ニ在リ
 時ニ氣ヲ失ヒタル万衆悉ク蘇生ニ至リ腰ヲ撫スルモノアリ腕ノ傷ヲ見ルモノアリ頭ヲ挫傷シテ頭ヲ抱クモノアリ其状態笑フヘク憐ムベク恰モ大戦争ノ跡ニ似タリト云フカ亦タ名状スルニモ言辭ナシ暫クアツテ人皆傷ツキタル部分ニ疼痛ヲ覺ヘ痛タイ痛タイノ聲一時天ニ轟キ地ニ響キ其喧鬧ナルコト月世界旅行彈丸ノ震動ト兄タリ難ク弟タリ難シト云フベシ衆庶皆彈丸ノ進行ヲ見ント欲シテ仰テ蒼穹ヲ見レドモ蒼穹蒼々トシテ窮極ナク亦タ一點ノ物アルヲ見ス彈丸何處ニ到リシカト大空ニ問フモ大空耳ナク亦タ口ナシ唯々人ヲシテ無益ニ之ヲ問ハシムルノミ故ニ衆庶ハ悉ク彼ノ三氏ガ私ノ快樂ノ爲メニ數十万ノ蒼生

ヲ傷害セシメシテ微語ナガラ各自其家ニ歸リ唯ダ「ロンク」ス、ピーク」ニ据置キタル望遠鏡ノ視察者ヨリ報道スル所ヲ待ツノミ此望遠鏡視察ヲ司トル所ノ役員「ケンブリツ」天象臺ノ司長ニシテ元來此ノ司長ハ地球各處天象臺ニ在ル所ノ尋常天文家トハ大ナル差異ニシテ其天文学ニ通シ究理學ノ蘊奧ニ涉リ算學ハ其極點ニ達シ實ニ地球上第一ノ天文家ナレハ斯クノ如キ大試験ノ視察ヲ委任スルニ最モ適當ノ人物ナリトス然レドモ此彈丸飛行ノ進路ヲ視察スルハ特ニ至難ノ事件ニシテ司長最モ困却シタル所ナリ何トナレハ彼ノ巨大彈丸發程ニ先テ天氣朗晴毗チ裂テ一望一點ノ雲ナク蒼穹瑠理碌クガ如シ然ルニ發程ノ後ハ天氣忽焉變轉シテ黑雲天ニ張り恰モ墨汁ヲ散スルガ如ク月明

暗澹トシテ咫尺ヲ辨セズ彼ノ二十万「ボンド」重量ノ道火棉
 燒燼シテ悉ク粉末ノ灰トナリ大氣爲メニ悪性トナリ之ヲ
 呼吸スルモノハ大ニ建康ニ害アリ翌日ニ到リ黒烟天ヲ蔽
 ヒ一帶雨間ニ黒色ノ幕ヲ張ルニ似テ紅日爲メニ光ヲ失ヒ
 白日猶ホ暗澹タリ

此ノ黒煙遠ク彼ノ「ロツキ」マチンテン」ノ高嶽ニ達シ天象
 蓋ノ視察者モ彼ノ彈丸ノ進路如何ヲ驗視スルニ由ナク「マ
 ストン」氏ハ彈丸ノ進路ハ如何アリシヤヲ聞クニ熱心シテ
 食スルニ味ヲ忘レ寝ルニ眠ル能ハザリシガ二日ノ朝八時
 過ニ至リ未ダ「ロソングス、ビー」ヨリ良キ報道ナキヲ以テ今
 ハ待ツニ堪ヘズシテ遂ニ馬ヲ馳テ望遠鏡新設置場ニ至リ
 司長ニ面會シタリ「マストン」氏司長ニ向フテ曰ク

實ニ勞シテ功ナシト世ノ謗ナレドモ余ガ今度ノ月世
 界旅行ヲ補助シテ萬方周旋シタルハ勞シテ害アリト
 云フベシ何トナレバ長ク彈丸ノ製造ヨリ大砲ノ鑄造
 ニ至ルマデ衆ニ擢ンテ之ヲ輔翼シタルハ一ハ彼ノ月
 世界ニ到ラントスルノ熱望ヨリ一ハ未ダ搜索セザル
 大遠隔ノ世界ヲ發見搜索シ其隠レタルヲ顯ハシ以テ
 汎シ世人ヲ益セントスルノ心ナリ然ルニ社長「バルビ
 ケー」氏ノ不仁ナル余ヲシテ同行スルヲ許サズ此ノ
 地球上ニ殘シ剩サヘ發射ノ時ハ大震動ヲ以テ百五十
 「ヤルト」以外ニ飛ハシ僅ニ死ヲ免ル、ヲ得タリト雖モ
 曾テ獨立戰爭ノ時傷害シタル腦蓋骨ヲ損傷シ且ツ腰
 ノ骨ヲ挫キタリ誠ニ不幸ノ極ト云フベシ君以テ如何

トス

司長大ニ笑フテ曰ク

君ハ今年何歳ナルヤ

「マストン」氏答ヘテ曰ク

今年六十八歳ナリ

司長亦タ笑フテ曰ク

老テハ應ニ其身ヲ保護スルノ一事ニ注意スルヲ以テ足レリトス何ゾ斯ル大事業ノ同行ヲナシテユカラシヤ

「マストン」氏眼ヲ怒ラシテ曰ク

君何ヲ曰フツヤ元來人間ト云フモノハ此地球ニ生レテ手モ自由ニ動キ足モ自由ニ動キ獨立シ得ベキノ歳來リテヨリ死ニ至ルマデハ我々汲々トシテ怠ル所ナク世上ニ利益アルベキコト又我が身ヲ利スベキ事等ニ力ヲ盡サ、ルベカラズ其中死スル時期來リテ死シ斃^{タテ}レテ而シテ己ムノ心ヲ有スルヲ以テ人間ノ第一着眼トスベキヲ知ラズヤ

司長答ヘテ曰ク

誠ニ然リ然レドモ抑人間ノ若キトキ我々トシテ働ク所以ノモノハ老テ身ヲ安樂ニ保ツント欲スルノ一點ニアルノミ故ニ若キ時身ヲ安逸ニ處シ老ヒテ働カザルヲ得ザルモノヲ指シテ^{レイ}憐^リナル人物ナリト云フヲ聞カズ先生其高年ニ於テ假令ヒ^{カクシヨク}矍^々矍^々ナルモ左迄勞動スベキ譯柄ナシ社長ノ君ヲ伴ハザルモ亦タ理アリ心

アリト云フベシ

「マストン」氏不満ノ音聲ニ答ヘテ曰ク

此事ノ是非ハ今論スルモ事己ニ過キタリ倒レテ而シテ杖ヲ要メ陰雨シテ後廊戸ヲ網繕スルニ異ナラズ此ニ其理ノ正否ヲ決スルモ亦如何トモスルナシ然レドモ余ガ意思ノ達セザリシヲ遺憾トスルノミ

司長困却シタル狀ヲナシ呼テ曰ク

「マストン」君ヨ黒雲濛々盡モ猶暗ク我等ガ巨額ヲ費シテ製造シタル此ノ望遠鏡モ全ク無益ニ屬シ本月一日夜十時四十六分四十秒ニ發射シテ以來此ニ三日ノ日ヲ經タレドモ未ダ黒天幕ヲ以テ天ヲ蓋フト同様ニシテ一物ノ中天ニ見ユルナク唯マ眼ヲ閉ヂテ天ヲ仰クニ異ナラズ故ニ空シク日ヲ消過シタリ元來今日午後ハ即チ彼「バルビケーン」ニコール「アーデン」三氏が月世界旅行ノ大車ナル彈丸ノ月世界ニ到着スベキ豫算ノ日限ナルヲ以テ切ニ觀察セザルベカラズ然レドモ此ノ有様ナレバ仕方ナシ

「マストン」氏答ヘテ曰ク

此黒雲ヲ消散スベキ眞法ナキヤ

司長答ヘテ曰ク

大ナル蒸氣仕掛ケノ圓扇ヲ製造シテ之ヲ空中ニ立テ、扇イテ以テ之ヲ萬里ノ外ニ消散セシムベシ

「マストン」氏欣喜極マルノ狀ヲナシ手ヲ拍チ雀躍シテ曰ク夫ノ工夫實ニ妙且ツ奇ト云フベシ然レドモ此ヲ製造

ルノ工夫ハ如何ナル方法アヤ
司長笑ヒナカラ答ヘテ曰ク

其事實ニ容易ナラズ先ツ「コールドプリング」ノ製鉄場
ノ役員ニ相談シテ後之ヲ決セザルベカラズ

「マストン」氏問フテ曰ク
今君ガ云ヘル所ノ圓扇ノ大サハ幾何許ニシテ然ルベ

キヤ
司長又答ヘテ曰ク

余レ之ヲ思考スルニ必ズ圓扇ノ大サハ直徑四百間ヨ

リ少ナカルベカラズ
「マストン」氏驚愕シタル顔色ニテ呼テ曰ク
司長先生ヨ今云ヘルガ如キ巨大ナル圓扇ヲ造ルニ方

品之察視路進丸舞



大阪響泉堂銅刺

法アリトスルカ余ハ其方法ナキヲ保證スベシ

司長俄然其言葉ニ應シテ曰ク

君何ヲ云フヤ彼ノ月世界旅行ノ如キ地球上萬人ノ誰
レトシテ其忘誕ナルヲ説カザルモノナカリシモノモ
已ニ現在成功シタルニアラズヤ此ノ團扇ノ如キハ實
ニ該旅行ニ比較スレハ寶容易ナルコトハ然レトモ
今日ノ場合ニ臨ンテ斯クノ如キ事ヲ論スルハ所謂盜
ヲ捕ヘテ繩ヲ綯ウニ似タリ唯ダ空論ニ屬スルノミ故
ニ巨大團扇ノ製造ヲ談スルハ「アラビヤン・ナイド」ノ怪
談ヲ語ルト同一ノモノトス

「マストン」氏笑フテ曰ク

余モ固ヨリ之ガ製造ヲ實地ニ施行セントスルノ眞意

ニアラズ唯一時ノ空談ノミ
司長愁マヒナヒヘノ眉マヒナヒ蹙シノ發語シテ曰ク

君此ノ黒雲消散セザルトキハ彼ノ月世界旅行ノ彈丸
ヲ見ル能ハズ若シ之ヲ視察スル能ハズンハ巨大望遠
鏡ノ無益ナルヲ如何セシ

「マストン」氏答ヘテ曰ク

實ニ然リ然レドモ吾等黒煙ノ消散ヲ待ツノ一事アル
ノミ外ニナスベキノ方法ナシ

茲ニ十二月四日ヨリ六日マテ首ヲ延ヒテ黒煙ノ消散スル
ヲ待チタレドモ黒煙依然トシテ幕ヲ蓋フガ如ク中空一物
ノ見ユルナシ歐洲ニ於テ「ハーセル」「ローズ」「フアチコールト」
ノ三大天象臺ノ望遠鏡ハ不斷月球ニ向フテ視察ヲ加ヘ蒼

穹ハ晴明一點ノ汚點ナシト雖モ元來機械ノ視力微小ニシ
テ斯クノ如キ最遠ノ處ニ達スル能ハズ唯ダ大空ヲ仰テ望
遠鏡ヲ視察スルノ徒事ヲナスノミ七日ニ至リ早朝旭日暉
々トシテ東方ニ上リ今夜ハ必ズ視察スルニ適當ナリ夜ナ
ルヘシト思ハル、ノ天氣晴期ナリシガ「ロツキ」マチンテ
イン「天象臺司長」ヨリ役員「マストン」氏ニ到ルマデ欣喜ノ色
ヲナシ待ツコト十時間余已ニ夜八時ニ至リシコロ黒雲天
ニ漲ミナギリ咫尺モ之ヲ辨スル能ハズ亦々月世界旅行ノ彈丸ヲ
視察スルニ由ナシ「マストン」氏ハ悲嘆ノ聲ヲナシ司長「ベル
フアスト」氏ニ向フテ曰ク

此ノ古今未曾有巨大ナル望遠鏡ヲ製造シタルハ實ニ
無益ト云フベシ何トナレハ斯ク毎日雲ノ天幕ニ蔽ハ

レテ彈丸ノ進路ヲ見ル能ハズ雲ノ消散ヲ待ツトキハ
遂ニ彈丸ノ飛行シ去リシ跡トナリテ全ク數日ノ視察
ハ三歳ノ童子ガ空ク仰テ天ヲ見ルニ異ナラザレバナリ
司長モ嘆息ノ聲ヲナシ答ヘテ曰ク

誠ニ然リ然レドモ雲ヲ散シテ晴空トナスノ良法ヲ知
ラズ

「マストン」氏曰ク

斯ク無益ニ黑雲ノ視察ニノミ盡力セシヨリハ寧ロ室
内ニ入テ一杯ノ酒ヲ傾ケ一曲ノ歌ヲ哥ヒ以テ消閑ス
ルノ優レルニ加カズ

司長「ベルファスト」氏答ヘテ曰ク

余モ亦タ生來酒ヲ嗜ム故ニ室ニ入テ一杯ヲ傾ントス

君共ニ來ルベシ

乃チ「マストン」氏ハ司長「ベルファスト」氏ニ從フテ望遠鏡ノ
傍ニ新築シタル所ノ家ノ内ニ入テ使丁ヲ呼ヒ酒ノ種類若
干ヲ持テ來テシメ葡萄酒アリ「ウヰキスキ」アリ「ブランデー」
アリ「シヤンパニユ」アリ司長ハ杯ニ箇ヲ取り出シ「アスト
ン」氏ニ向フテ問フテ曰ク

君ハ平生如何ナル酒ノ種類ヲ嗜ムヤ

「マストン」氏答ヘテ曰ク

余ハ元來「ブランデー」ノ種類ヲ好ム然レドモ此燒酎製
ノ酒ハ身体健康ニ害アリ

司長問フテ曰ク

然ラハ乃チ如何ナルモノヲ盛ルベキヤ

「マストン」氏答へテ曰ク

余汝ノ好ム所ニ從フベシ

司長ハ乃チ先ツ葡萄酒ヲ二箇ノ杯裏ニ盛り共ニ「ドリング」
フナール、ユア、グロド、ヘルス」君ガ健康ヲ祝ト云ヒナガラ之ヲ

飲ム其夜通霄晴レズ

翌八日ニ至リ尙ホ未ダ晴レズ此ノ日司長及ヒ「マストン」氏

ハ酒ヲ酌ムコト終日醒テハ酔ヒ酔テハ亦ダ醒ム歌テ又ダ

眠リ覺テハ又ダ歌ヒ恰モ酒樓ニ在テ留連スルノ狀ニ似タ

リ

九日ニ至リ尙ホ晴レズ司長及ヒ「マストン」氏醒醉常ナク醉

顔矇々晝夜ヲ辨セズ七日以來未ダ一小時モ望遠鏡ヲ窺ガ

ハズ

十日ニ至リ未ダ晴レズ「マストン」氏ハ漸ク巨大彈丸視察ノ

事ヲ思ヒ起シ天地モ分裂スルガ如キ大聲ヲ發シテ曰ク

天未ダ晴レズ天帝何ゾ余ヲ妨グルヤ此ノ月世界旅行

タルヤ三人ノ大膽者ガ命ヲ惜マズ地球上學術研究ノ

爲メニ謀リタル大事業ニシテ天帝モ亦タ之ヲ補助セ

ザルベカラズ然ルニ此地球上ニ殘リタル人物ヲシテ

何故へ彼彈丸ヲ見セシメザルヤ

司長モ亦タ天ヲ仰イテ如何トモナスベカラザルヲ嘆シタ

リ又十一日ノ朝ニ至リ尙ホ依然タリシカ同日午後ニ至リ

東南ノ烈風吹キ來テ暗雲爲メニ四散シ蒼穹玲瓏一點ノ瑕

瑾ヲ見ズ

第二十八回

月世界旅行彈丸ノ發見

茲ニ説キ起ス十二月十一日ノ夜ニ至リ暗雲四散シ蒼穹已ニ一點ノ雲ナキヲ以テ遂ニ彈丸ノ進路ヲ發見シタリ此ノ夜亞墨利加全洲ハ勿論歐洲諸國ニ通シタル電信線ヲ以テ萬國ニ「月世界旅行ノ巨大彈丸ヲ發見シタリ」ト云ヘル電報ヲ送リ夫レガ爲メニ他ノ私報ハ一時送達ヲ停止セラレタリ司長ハ「ケンブリッヅ」天象臺宛ニテ左ノ書翰ヲ至急郵便ニテ送リタリ

拜啓先日以來天氣暗濛タルヲ以テ空ヲシテ幾日ヲ消過シ如何可仕哉ト心痛罷在候處昨夜ニ至リ忽焉暗雲ヲ吹キ散シ蒼穹磨シガ如ク竟ニ「マストン」氏カ補助ヲ得

テ彼ノ「ストリオンヒル」ニ於テ「コルビヤド」砲ヨリ發射シタル巨大彈丸ノ進路ヲ發見シ其進路ニ付キ之ヲ思考スルニ元來少シク發射ノ時間ヲ誤リタリト見〜月球ノ傍ヲ飛行シタレドモ頗ル之ニ接近シタレバ必ズ月球ノ引力ニ引カレ該球上ニ落ナタルベシ然レトモ直チニ墮落スルニ至ルベカラズ必ズ月球回轉ノ速力ニ隨フテ彈丸ハ月世界ヲ一周スベシ此段通知候拜具

十二月十二日

ゼイ、ベルファスト

「ケンブリッヅ」天象臺役員御中

此ノ時諸邦ニ通シタル電信線ハ右ノ書翰ヲ通報シ新聞トナシ雜誌トナシ日報トナシ一周報知トナシ皆ナ悉ク之ヲ掲載シテ砲銃會社ノ大事業落成ヲ祝シタリ「マストン」氏ハ

司長ニ向ヒ雀躍シテ曰ク

我等が大試験ハ已ニ落成シタリ且ツ「バルビケーン」ニ
コール」ミチエル、アーデン」ノ三氏ハ月世界一周ヲサス
ハ實ニ羨シキコトナリ余ハ未タ此ノ地球一周ダモ爲
シ得ザルニ彼等ハ大幸ナル人物ト云フベシ君ハ之ヲ
羨シト思フノ念ナキヤ

司長答ヘテ曰ク

余モ亦タ羨ムベキコトナリト思ハザルニアラザレド
モ年已ニ老ヒタレハ已チ得ス心ヲ寛フスルノミ
「マストン」氏ハ嘆息シテ曰ク

今頃已ニ三良友ハ彈丸ノ窓戸ヲ開キ月世界ノ奇景ヲ
目撃シテ之ヲ手帖ニ記載シ「バルビケーン」氏ハ特ニ精

密ニ之ヲ記シテ我等ニ報道セントスルノ用意ヲナシ
居ルベシ故ニ我等ハ同氏ノ報道ヲ待ツノミ

司長應シテ曰ク

然リ我モ亦タ「バルビケーン」氏カ月世界一周ノ報道ヲ
待タツノミ

譯者曰ク本卷ハ二十八回ニ於テ筆ヲ闔シ竟ニ月世界旅
行ノ全篇ヲ終レリ然レトモ此ノ十卷ノ中ニ包括シタル
旨趣ハ月世界旅行ノ緒言ト云フモ忘言ニアラズ何トナ
レバ此ノ月世界旅行十卷ハ唯ダ三人ノ大膽者ガ月球ニ
達スル迄ノ事業ヲ説キタレバナリ故ニ余ハ此月世界旅
行ノ次篇ナル月世界一周ト題セル一篇ノ書ヲ譯シテ月
世界ノ事情ニ關スル絶世ノ珍談奇話ヲ報道シ以テ江
ノ諸彦ヲ興驚セシメントス

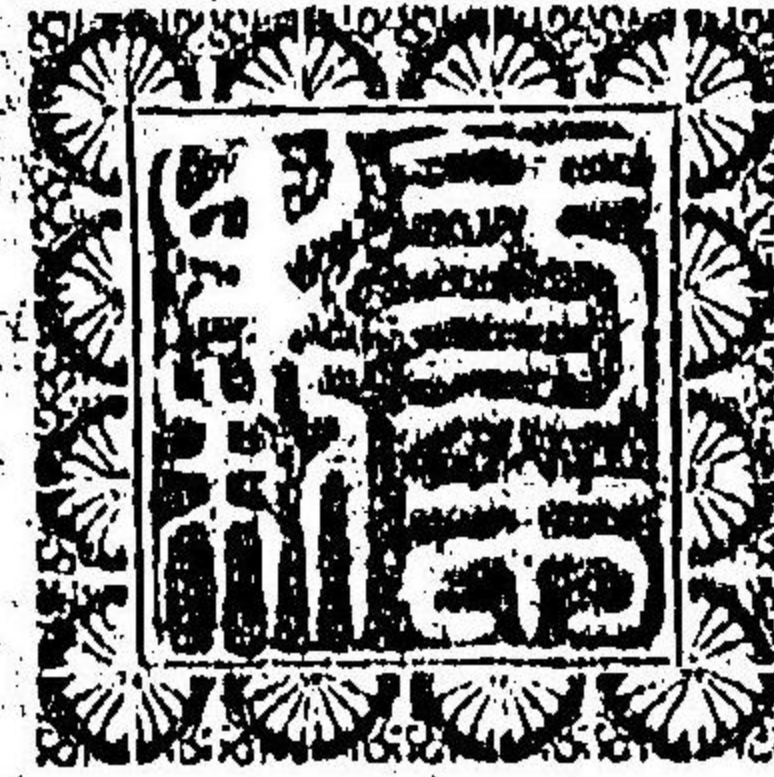
明治十二年十二月廿四日版權免許
同 十四年二月一日別製本御届
同 十四年三月 出版發兌

每卷定價十二錢

譯述人 井上勤

東京芝區二葉町七番地寄留

兼出版人 大坂府平民 三木美記



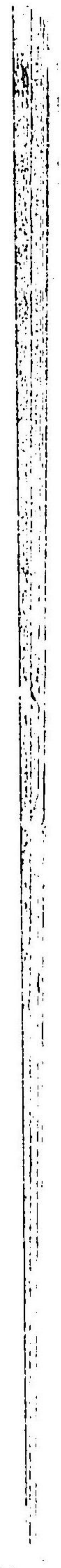
賣弘所 大坂心齋橋通北久太郎町北二入 柳原喜兵衛

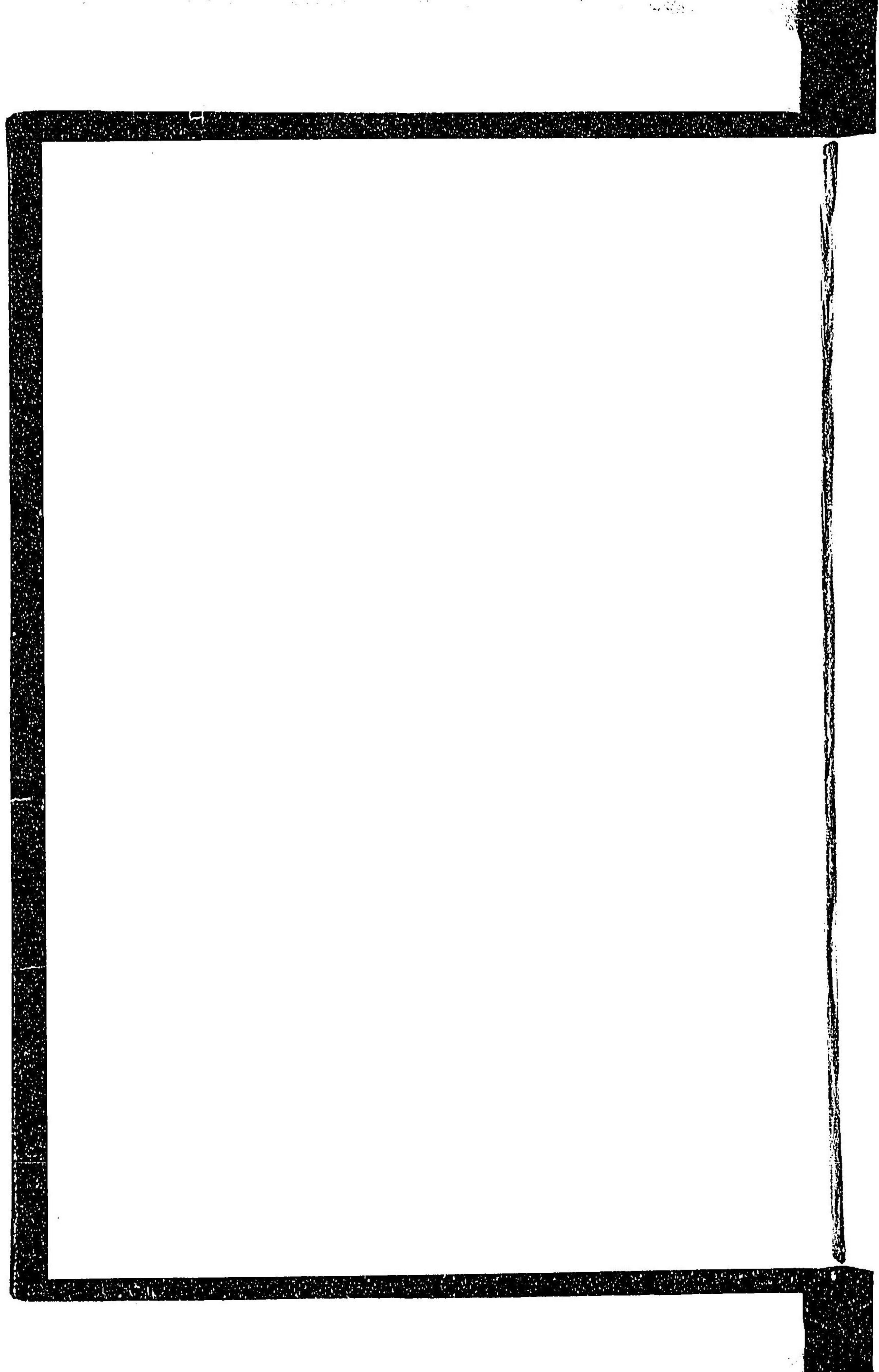
同 本町心齋橋東二入 書籍會社

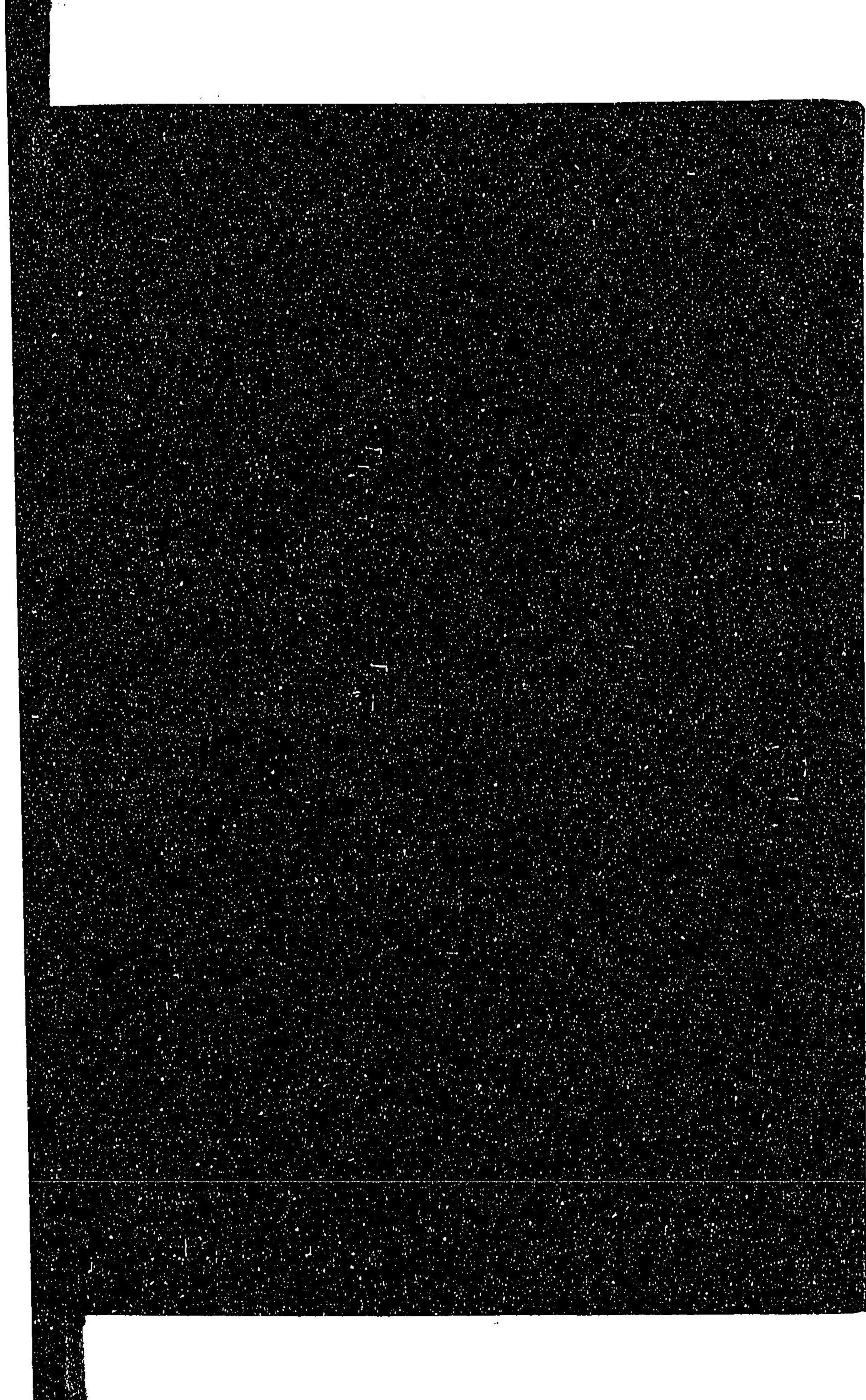
同 同所 岡島真七

東京南鍋町一丁目 石川治兵衛

同 馬喰町二丁目 誠

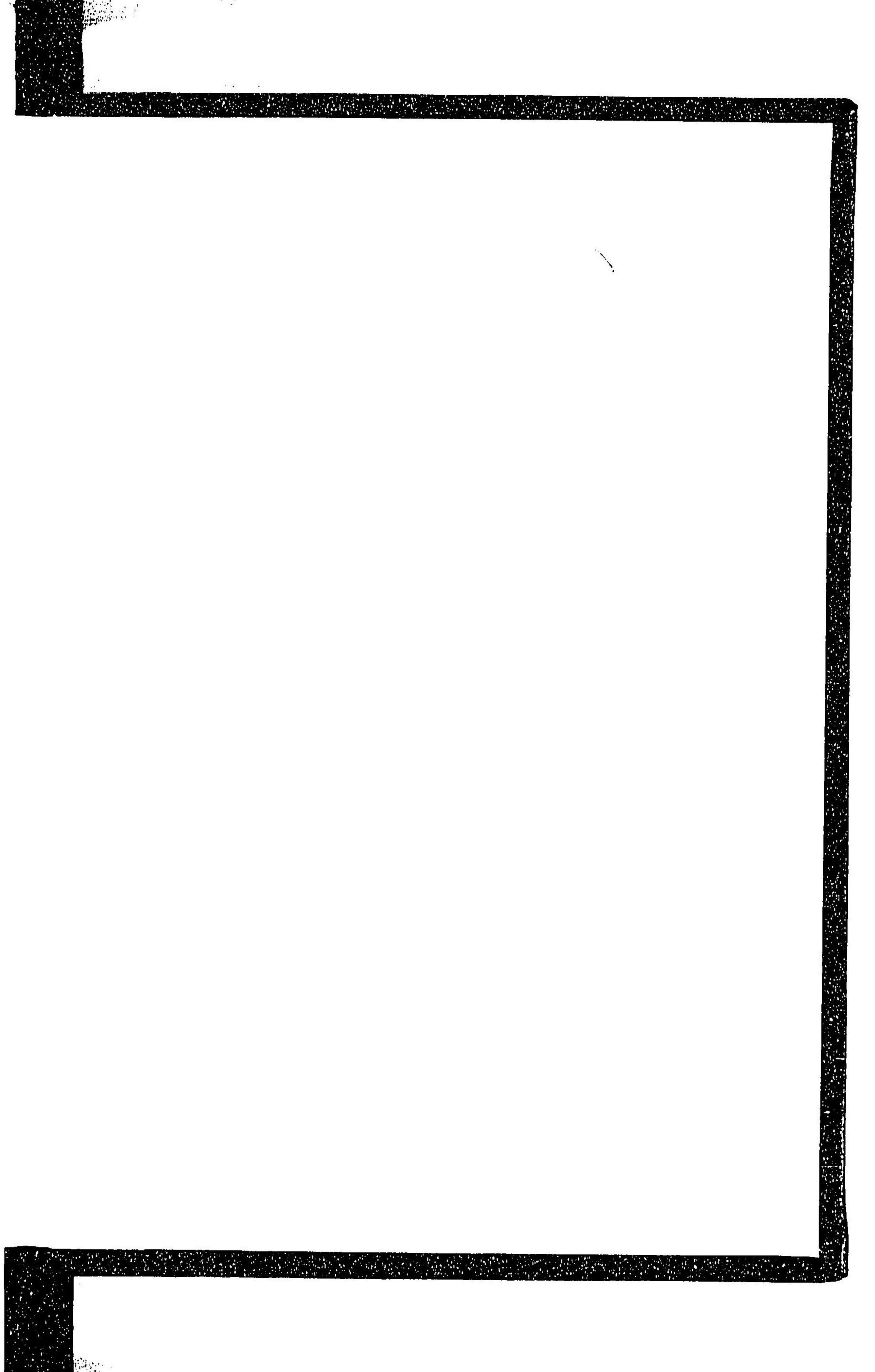






31

160



1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100